

逗子ロータリークラブ Weekly Report



第2744回例会

2018-2019 No.29 2019年2月7日



インスピレーションになる

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日
 第1・2・4木曜日 12:30
 第3木曜日 18:30
 第5木曜日 18:00
 例会場:「カンティーナ」
 逗子市新宿 1-3-15
 TEL: 046-870-6440
 事務所: 逗子市桜山 6-3-29
 TEL&FAX: 046-873-0226

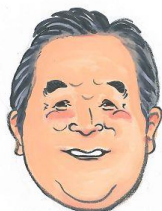
会長◆山本 由夫
 会長代行◆大野 宏一
 副会長◆福嶋 謙之輔
 鈴木 安之
 幹事◆清水 恵子
 SAA◆矢部 房男
 会計◆岡本 久
 直前会長◆村松 邦彦
 会報委員長◆宝子山 泰久

本日の進行 (12:30)
 松井隆明氏
 県スポーツ局オリンピック・パラリンピック課副課長
 「オリンピック・パラリンピックに向けた県の取り組み」
 一次回のお知らせ
 2月14日(12:30)
 佐藤忠氏
 地区職業奉仕委員長
 「職業奉仕事例」

—2743回 例会記録

2019年1月31日—

山本会長の時間



皆様こんばんは。1月は職業奉仕月間です。今日は職業奉仕フォーラムです。横瀬職業奉仕副委員長からのご紹介で、公益財団ヤマト福祉財団理事長・ヤマトホールディングス特別顧問の瀬戸薫様と、ヤマト運輸代表取締役会長・森日出男様、プロジェクトマネージャー長尾隆之様の3名様が卓話に来られております。「障がいのある方の『経済的自立』に向けて、ヤマトグループの取り組みのご紹介」と題してお話をうかがいます。後程、宜しくお願いいたします。

当クラブでは、今年度、職業社会奉仕委員会の活動内容を、「自己の職業上の手腕を、社会の問題やニーズに役立てる」とし、そのためにはまずは卓話の時間を活用し、会員の職業上の技術や経験、ノウハウ、スキルを紹介する場を設けております。そんな中で、今日の卓話は職業奉仕の意味を考えるために、大いに参考になることと思います。今日のゲストスピーカーのお話をもとに、皆様で職業奉仕等の勉強を勧めていきたいと考えております。宜しくお願い致します。それでは会長の時間を終わります。

【本日のゲスト】

ヤマトホールディングス特別顧問 瀬戸 薫 様
 ヤマト運輸代表取締役会長 森 日出男 様
 ヤマト運輸株式会社プロジェクトマネージャー 長尾 隆之 様

【出席報告】 会員数 47名 (出席免除 3名)
 出席者 21名 出席率 48.83%

財団ニコニコ 矢部(光)、鈴木(安)、桐ヶ谷 各\$10
 米山ニコニコ 鈴木(安)、桐ヶ谷 各1,000円

幹事報告

清水幹事 週報: 横須賀 RC
 2月のロータリーレート: \$1=110円
 開催: ・2/12(火) 18:00~ 於: 寿し勝
 「会長幹事会」 ホスト大船
 逗子市・地域関係: 「湘南の皿」会報到着
 その他: 米山とロータリー財団の確定申告用領収書をお配りいたします。

委員会報告 大野インターアクト委員長: ・3/23(土)~24日(日) インターアクト泊研修会が開催されます。場所は三浦 YWCA グローバル・エコ・ヴィレッジ ヒルサイドになります。逗子開成3年生の学生も顧問の先生も参加致します。是非、皆様、日帰りでも結構ですので、ご参加下さい。回覧にて出欠を取りますので、宜しくお願い致します。
 ・3/2(土) 第2GrのIMを開催致します。送迎バスも逗子駅から出ます。又、当日、逗子クラブは寸劇をやり、本日回覧にて出欠を取りますので、皆様是非ご参加お願い致します。

2018-19年度第2780地区第2グループ Intercity Meeting(I.M)開催

開催日時: 2019年3月2日(土) 13:30~19:30

会場: ロフォス湘南

点鐘: 13:30~14:30

クラブ紹介: 14:45~16:55

閉会式: 17:40~18:00

懇親会: 18:10~19:30



披露山の梅園

とても綺麗に清掃されていきました。

(写真: 清水恵子会員)

「障がい者の『経済的自立』」に向けて

ヤマトホールディングス特別顧問
瀬戸 薫氏



今回の職業奉仕フォーラムは地域を軸として社会的活動をしている企業の取り組みを紹介して、ロータリークラブとしての「職業奉仕」を考える機会にしたいと考え公益財団法人ヤマト福祉財団の理事長、瀬戸薫様のお話をお伺いする事としました。タイトルは障害者の「経済的自立」に向けてです

瀬戸氏は2780地区でもある小田原のご出身です。他に2名のゲストにもお越しいただきました。お一方はヤマト運輸株式会社 代表取締役会長 森 日出男 様です。森様も逗子とは縁が深く、葉山・逗子地区の担当をなされ、現在の逗子の営業所を作られた方です。もう一方は広報戦略部の長尾 隆之様です。

ヤマト運輸は全国展開をしている大きな会社ですが、実はその最小単位は地域密着、地域に根差した活動を基に仕事としてきたとのことです。ヤマト運輸の原点はやはり宅急便であり、宅急便ができてから企業目線からエンドユーザー目線に仕事を切り替え、商品も全てエンドユーザーが求めるものを提供するようになったそうです。組織も大きな組織からドライバーが5から6名の小さな単位となり、権限も中央集中から分散させるようになりました。それにより従業員みんなが意見を出し合い参加する自立自発の精神が生まれ大きな転換点となりました。お客様ひとりひとりのニーズを捉え、従業員それぞれが考えて行動し、世の為、人の為を思うことでコンプライアンスも向上したそうです。

その精神をもとに福祉の世界に入っていきます。ヤマトの創業者である小倉昌男氏の株式355万株を基金とし、ヤマト福祉財団が1993年9月に設立されます。目的は「障害者の自立及び社会参加に関する各種の活動に対し、幅広い援助を行い、障害者が健康的で明るい社会生活を営める環境づくりに貢献する」ことです。ヤマトのDNAである「全員経営」「サービスが先、利益は後」の考え方を福祉の世界に持ち込む、福祉施設を「隠れ家」から「仕事場」へ転換させ自立・自律的に経営する施設として成り立つように支援します。

具体的な取り組みとしては①パワーアップセミナー、施設の運営側の意識改革を図り、経営とは何かを学んでもらう。②スワンベーカーリー&カフェ、障害者の方のさまざまな特性を理解し、それにあった仕事を提供し挑戦してもらい、出来た仕事をほめ、お客さまからの感謝がやる気を引き出し、仕事の自信が「もっと成長したい」につながる。③ヤマト福祉財団 小倉昌男氏の贈呈 障害者の仕事や雇用の創出・拡大等につとめ障害者に働く喜びと生きがいをもたらしている人を表彰する。その他、先進的な活動の展開 ①「夢の懸け橋」実践塾 ②自然栽培 PARTY ③ネパール小児白内障治療PJなどを行っています。(詳細は紙面の都合上割愛)

クロネコヤマトのDNAは「全員経営」「サービスが先、利益は後」「コンプライアンス」ですがサービスにはマニュアルがなく、人の為にすること、やるべき事をDVDで社員に共有させています。と話されていました。このDVDはヤマトの社員が経験したお客さまとの仕事上の体験をまとめたDVDでした。これをサービスマニュアルのかわりとしているのだそうです。これを見た会員からは「仕事に一生懸命、仕事を通してお客様に役立つ、それがロータリーの職業奉仕の根本だ。」との意見も聞かれました。

担当：森澤

ニコニコBOX 本日合計 ¥38,000 累計 ¥1,226,000

山本(由)君、横瀬君…ヤマトホールディングス特別顧問瀬戸様、ヤマト運輸株式会社代表取締役会長森様、プロジェクトマネージャー長尾様、今晩は宜しくお願ひ致します。

清水(恵)さん…スピーチよろしくお願ひします。

鈴木(安)君…インフルエンザも関係ない。

安藤君…いよいよ2月だ。今年も早いぞ。

矢部(光)君…ヤマト福祉財団理事長瀬戸薫様、卓話よろしく!

橋(武)君…雪の予報で出席率が心配だ。

山科君、山口君、藤吉君…瀬戸様よろしくお願ひします。

矢部(房)君…森日出男ヤマト運輸会長、瀬戸薫ヤマト福祉財団理事長卓話何卒宜しくお願ひします。

臼井君…米国MITに留学しその後結婚した学友植田マキ子さんから「皆様によるしく」と年賀状を頂きました。

三宅君…宜しくお願ひします。

岩堀君…風邪、インフルエンザが流行っています。気を付けましょう!

山本(三)さん…雪景色になるか、心配です。

大野君、森澤君…瀬戸様、本日はよろしくお願ひ致します。

桐ヶ谷君…今日、初の会議を終了しました。

匂坂君…本日、桐ヶ谷市長へ代表質問をしました。

大下君…1月ももう終わり早いです。今夜は雪?